

江差町立江差北中学校

全校生徒数： 26名 実施学年：全学年

端末持ち帰りモデル

デバイス : WindowsPC
OS : WindowsOS
学習eポータル : Qubena
アプリ : SKYMENU

■ 取組の方法

(1) 端末の活用

① 学校内での使用

- ・英語、数学でデジタル教科書の活用とアプリ等の思考ツールや発表ツールを活用した考えの整理や発表

② 学校外での活用

- ・総合的な学習の時間（旅行行事含む）や学校行事に端末を持参し、カメラ撮影や資料作成ツールとして活用
- ・家庭に持ち帰り、自宅学習に使用（7月夏季休業から）

(2) ICT環境の整備

- ・家庭での端末活用に向けて持ち帰りを原則とし、教科書を学校保管可能とするなど教材の持ち帰りについて整理
- ・夏、冬休みの課題や学習会でのAIドリルQubena（キュビナ）の活用
- ・2学期以降、授業や家庭学習の課題としてAIドリルQubenaを使用

※ AIドリルQubena（キュビナ）は江差町で導入



■ 生徒の変容

- ・端末を授業内外で使用することで端末使用が習慣となり、学習意欲の向上につながっている。
- ・「好きなタイミングでできる」「自分で調べられる」「少しの時間でもできる」などのアンケート記述があり、端末を用いて主体的に学習に取り組む様子が見られる。
- ・「寝るのが遅くなった」「課題が増えた」「適当になってしまったためプリントの方がやりやすい」「メンテナンスが多い」などのアンケート記述があり、端末の使用によって学習しにくい面も見られることから、今後、活用場面や活用方法を検討する必要がある。

「家で、コンピュータなどのICT機器は勉強の役に立つと思いますか」

